

赤十字さが



さがの人たちにもっと伝えたい、
佐賀の赤十字。

献血にご協力お願いします！

佐賀県赤十字血液センター

はたちの献血キャンペーン ～1月1日から2月28日まで～

佐賀県支部

指山 弘養 支部長～2018年 新年のごあいさつ～

唐津赤十字病院

市民公開講座開催のご報告



公式Facebook更新中。

新年のごあいさつ

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

平素から県民の皆さまには、赤十字事業に対しまして格別のご支援、ご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

日本赤十字社は、「人のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的使命のもと、自然災害や武力紛争、病気や飢餓で苦しむ人々を救うため、日々、国の内外で支援活動を行っております。



日本赤十字社佐賀県支部長

指山 弘養

一昨年4月に発生しました熊本地震におきましても、医療救護班の派遣をはじめ、救援物資の提供、義援金の募集など、被災者救援のため迅速な活動を展開いたしました。

このように、近年、大規模化かつ頻発している自然災害に対し、日頃から実動に備えた職員の研修・訓練と併せ、県民の皆さまのいのちと健康を守るための防災講習の普及にも力を入れております。

どうか温かいご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2018年が平和で穏やかな年でありますことを願い、あわせて県民の皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

2018年 日本赤十字社佐賀県支部長 指山 弘養



わが子や孫の、いざという時に！

赤十字幼児安全法

支援員養成講習の参加者募集！

子どもや乳児に起こりやすい事故の予防と手当を学びます。いざという時、落ち着いて対応するのは本当に難しいもの。この機会にお気軽にお申し込みください。

日 程	平成30年2月24日(土)～25日(日)
時 間	9:00～17:00
場 所	日赤佐賀県支部 2階会議室
受講料	1,800円(教材費)
申込先	日本赤十字社佐賀県支部 0952-25-3108





9月

30(土)~

10月

~1(日)

災害に備えて! 赤十字救護班 要員研修会(訓練)を実施!

■被災現場への出動を想定した研修

唐津市波戸岬で2日間にわたって実施した三施設(支部、病院、血液センター)合同研修会に、医師、看護師、業務調整員など総勢24名が参加し、災害時に赤十字が果たすべき役割について学びました。



+ October

10月

21(土)

元シリア赤新月社ボランティアによる講演会 『メディアで見ないシリア』

■佐賀県の赤十字ボランティアが講演会に参加しました!

佐賀県国際交流プラザにおいて、シリア赤新月社の一員として紛争地における救援活動等の経験がある ラガド・アドリ さんの講演会が開催され、佐賀県の赤十字ボランティア4名と支部職員2名が参加しました。



11月

16(木)

九州八県赤十字大会に出席

■名誉副総裁 寛仁親王妃信子 殿下がご臨席

沖縄コンベンションセンター(宜野湾市)において、赤十字事業に功労のあった方の表彰式を開催。出席者は約1,700名、佐賀から61名が出席しました。



+ November

12月

10(日)~11(月)

九州八県支部 合同災害救護訓練に参加!

■南海トラフ地震への対応を想定した総合訓練

大分市を会場に九州八県支部合同の災害救護訓練を実施。平成28年熊本地震への対応を踏まえ、日本赤十字社第6(九州)ブロック各県支部による相互支援のあり方を訓練し、佐賀からは、唐津赤十字病院の医療救護班を含む16名が参加しました。



+ December

12月

17(日)

今年も「海外たすけあい」 街頭募金を実施!

■ウクライナやネパールなど多くの国のために

紛争や自然災害、病気などで苦しむ人びとを救うため、約430名のボランティアや企業の方々が県内9ヶ所の街頭に立ち、募金を呼びかけました。



市民公開講座開催のご報告



平成29年11月19日(日)、唐津赤十字病院主催で唐津市文化体育館にて市民公開講座を開催しました。8回目の開催となった今回は「もっと知りたい!唐津で受けられる最新のがん診療」と題し、当院でがん診療に携わる田淵医師、酒井医師、梅口医師が講演しました。

今年は175名の方にご来場いただき、地域がん診療連携拠点病院の設立目的の一つである「地域でも全国レベルのがん医療が受けられる」というテーマで、肺がん・胃がん・乳がんについて唐津赤十字病院で実施している診療を中心に各医師がわかりやすく講演しました。

講演後には市民の方から寄せられた質問に各医師が答えたり、患者さんから花束が贈呈されるなど、地域に寄ったアットホームな市民公開講座になりました。

また、会場の前に設置したブースでは当院で受けることができる検査・治療の紹介を行ったほか、赤十字事業の紹介を行うコーナー、がん検診に関するコーナーを設置しました。がん検診コーナーでは唐津市の保健医療課やがんサバイバーの方にがん検診の大切さを呼びかけていただいたり、佐賀県健康増進課の協力のもと乳がん検診コーナーを設置するなど、当院の職員のみならず多くの方にご協力をいただきました。

来年も開催予定ですので、興味がわいた方は是非お越しください。スタッフ一同、お待ちしております。



胃がんの診療について
講演する酒井第2外科副部長



肺がんの診療について
講演する梅口内科医師



ファン(患者さん)から花束を頂く
田淵乳腺外科部長



会場の様子



会場の前に設置した
ブースの様子



会場の前に設置した
ブースの様子

10月
18(水)

今年で開院60周年！

+ October

■唐津赤十字病院 開院60周年記念式典

唐津シーサイドホテルにて唐津赤十字病院開院60周年記念式典を開催しました。当院は昭和32年10月15日に開院し、本年をもって創立60周年を迎えます。

また、開院記念式典と併せて、勤続10年、20年、30年の節目を迎えた職員の勤続表彰も行いました。

さらなる医療の充実を目指して職員一同努めていきますので、今後とも当院をよろしくお願いいたします。

10月
26(木)

「塩分」から見直してみませんか？

■減塩イベント

当院の佐野講堂にて栄養課主催の減塩イベント「チャレンジ減塩」を開催しました。

このイベントでは、患者さんやご家族、職員も含め、たくさんの方に「減塩」を体験していただくことを目的に、持参していただいたおみそ汁の塩分測定や減塩みそ汁の試飲などを行いました。減塩をすることで、高血圧・動脈硬化・脳卒中・心筋梗塞の予防になるとともに、体のむくみも軽減できます。

栄養課では、今後も食を通した健康づくりに関する催しを継続的に行う予定ですので、次回開催の折には、皆さまお誘い合わせのうえご参加くださいますようお願いいたします。

11月
6(月)

まずは目に見えるところから

+ November

■クリーン行動日

院内外の清潔な環境を維持するとともに、美化意識の向上を目的として、11月6日(月)の昼休みに当院の職員が敷地内外や駐車場周辺の清掃活動を行いました。

気持ちの良い秋晴れの下、様々な職種の職員が参加し、志田原院長も率先してゴミ手袋に火ばさみを持ち、ゴミを拾っていました。

約1年ぶりのクリーン行動日でしたが、台風21号の影響か枯れ木や落ち葉が多く見られ、ゴミ袋が何袋も満タンになっていました。

いつもキレイで患者さんが過ごしやすい病院であるように日頃から清掃活動に努めていきます。

11月
22(水)

クリスマスツリー展示

■今年もクリスマスがやってきた

11月22日(水)より当院正面玄関の入口にクリスマスツリーを設置しております！高さ3メートルのツリーは約1ヶ月間展示する予定です。

平日夜8時まではLEDライトも点灯しておりますので、ぜひこの機会にご覧になってください。

※ 安全のため、ツリーの周りをロープで囲っております。ツリーに触れたり揺らしたりしないようお願いいたします。



❤️ はたちの献血キャンペーン

2018年1月1日から2月28日まで、はたちの献血キャンペーンを実施しています。

新成人の方をはじめ、この春から進学・就職により社会への第一歩を踏み出される方など、多くの皆さまのご協力をお待ちしております。

日 時 2018年1月8日(月・祝)
11:00-16:30
※献血受付は10:00-16:30
会 場 ゆめタウン佐賀セントラルコート

イベント情報 イベントも実施しました!

トキライキルさん
がやって来ました!



一日血液センター所長活動の様子
(写真は昨年のものです)

はたちの献血キャンペーンとは?

献血者が減少しがちな冬期において安全な輸血製剤の安定供給を確保するため、新たに成人を迎える「はたち」の若者を中心として広く国民各層に献血に関する理解と協力を求めるとともに、国民一人一人に献血の重要性を普及啓発し、献血運動を全国で盛り上げることを目的に実施されるものです。

❤️ 献血にご協力いただく皆さまへ

冬期には寒さで体が冷え、血管が細くなる方が多くなります。そこで、安全に献血していただくための方法を紹介します。ぜひご協力ください。

献血前に温かいものを飲むのは有効です。体が温まると血管が広がり、血流も良くなります。手のひらや、肘の前(採血する部位)を温めるのも効果的です。

また、寒くなってくると服を着込んだりしますが、ぴったりした服は、逆に体を冷やす原因となっていることがあるので、ゆるめの服をおすすめします。

※特に手が冷えておられる方には、献血前に手浴をお願いしています。

本年も献血へのご理解とご協力を宜しく願います。





11月

1(水)~5(日)

+ November

バルーンフェスタ献血では 658名の方々にご協力を頂きました。

■会場にて400mL献血を行いました

今年も佐賀インターナショナルバルーンフェスタ会場にて献血の受付を行い、5日間で658名の方々にご協力をいただきました。

早朝より献血に来ていただいた県内外の献血者の皆さま、ご支援いただいた佐賀市内9つのライオンズクラブ様、大会運営関係機関・ボランティア団体の皆さま、ご協力ありがとうございました。



献血への協力の呼び掛けを行いました。



11月

25(土)

「第8回佐賀県合同輸血療法委員会」 が開催されました。

佐賀県庁にて佐賀県及び佐賀県合同輸血療法委員会の主催で「第8回佐賀県合同輸血療法委員会」が開催されました。

佐賀県赤十字血液センターは、佐賀県合同輸血療法委員会の事務局として活動のサポートをしています。

今回は、青森県と熊本県から講師をお招きして輸血医療に関わる講演をしていただきました。県内輸血実施医療機関より74名の参加がありました。

ご講演並びにご参加いただきましたみなさまに厚く御礼申し上げます。



委員会開催の様子

赤十字への遺産の寄付を考えてみませんか。

ご自分や故人の意思を
広く社会に役立てるために

近年、大切な方を亡くされた方々から、

「故人の遺産を社会のために寄付したい」、また

「自分で築いた財産の一部を寄付したい」という

相談や尊いお申し出が増えていきます。

相談される方々の事情は様々ですが、

ご自分や故人の意思を

社会のために役立てることを目的に、

安心できる方法で

信用できる団体に

寄付したいという思いは共通しています。

日本赤十字社を通じて、

ご自分の財産や故人の財産を

広く社会に還元していただくことができます。



遺産の寄付をお考えのみなさまへ
遺贈パンフレットを無料でさしあげています。

このパンフレットは、日本赤十字社の理念をご理解いただき、その活動を支援するために日本赤十字社に遺産などを寄付したいとお考えの皆様にご寄付をいただく方法や税制上の優遇措置などをわかりやすく説明するために作成いたしました。無料で進呈していますので参考にご活用ください。

お気軽にお問い合わせまたは、お申し込み下さい。

※パンフレットの申身は、日赤佐賀県支部のホームページでもご覧いただけます。

[日赤 佐賀 遺贈](#) [検索](#)



災害時の被災者救援活動や平時における救急法などの講習普及活動など、赤十字が行う人道的諸活動は、県民の皆様から寄せられる会費や寄付金で成り立っています。

今日、世界各地の人道危機や全国各地で多発する自然災害などの影響により、赤十字に寄せられる救援の要請は年々増大し、その期待にこたえるため、より多くの活動資金が必要となってきています。

日本赤十字社は、全ての人々の生命と健康を守るため、これからも活動を続けていきます。そして、その活動を共に支えていただける方を心よりお待ちしております。

あたたかい
ご支援ありがとうございます。
ございます。



佐賀県支部

唐津赤十字病院

佐賀県赤十字血液センター

〒840-0843 佐賀市川原町2番45号
TEL.0952-25-3108

〒847-8588 唐津市和多田2430番
TEL.0955-72-5111

〒849-0925 佐賀市八丁畷町10-20
TEL.0952-32-1011



ご協力お願い
申し上げます。